

第3次長久手市障害者基本計画および 長久手市第4期障害福祉計画についての アンケート調査結果報告書

【過去比較】

【前回（平成24年）と今回（平成26年）の設問で選択肢が同じもののみ比較】

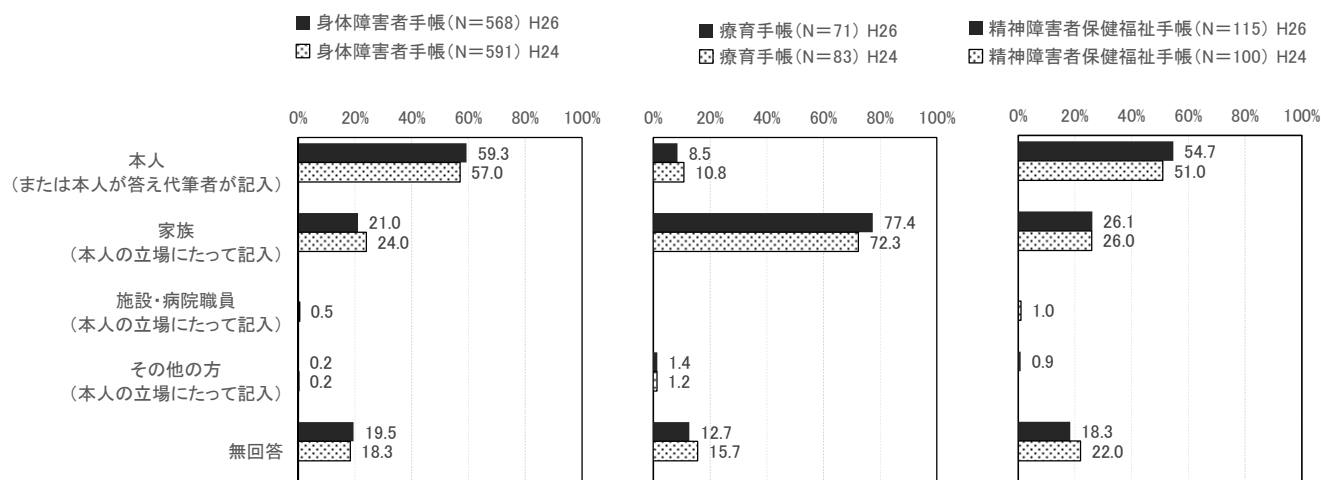
平成26年9月
愛知県 長久手市

調査票への記入

(1) お答えになるのは、どなたですか。

前回調査と比較すると、大きな変化はありません。

【問1】(単数回答)



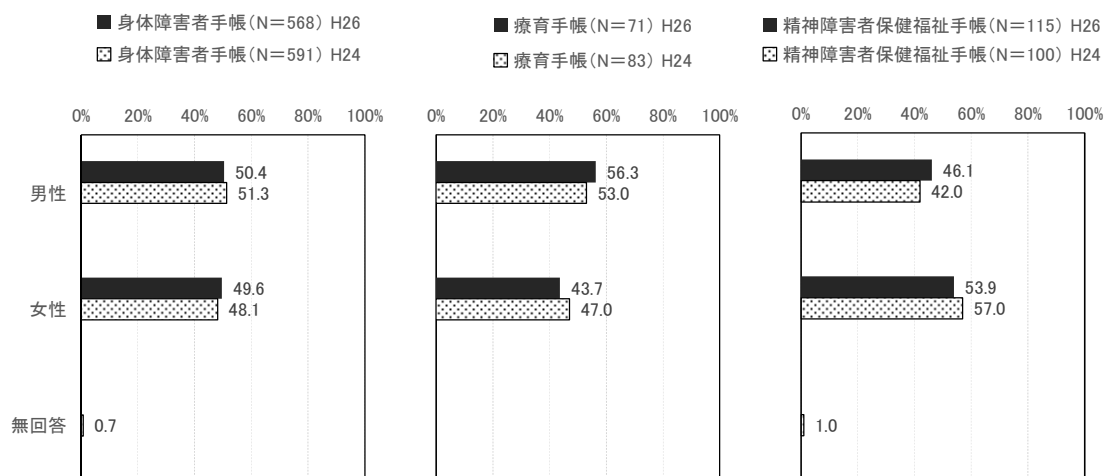
1. あなたの性別・年齢・家族などについて

(1) あなたの性別は、次のうちどれですか。

性別について、身体障害者手帳所持者では、「男性」が減少、「女性」が増加となっています。

療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者では、「男性」が4増加、「女性」が減少となっています。

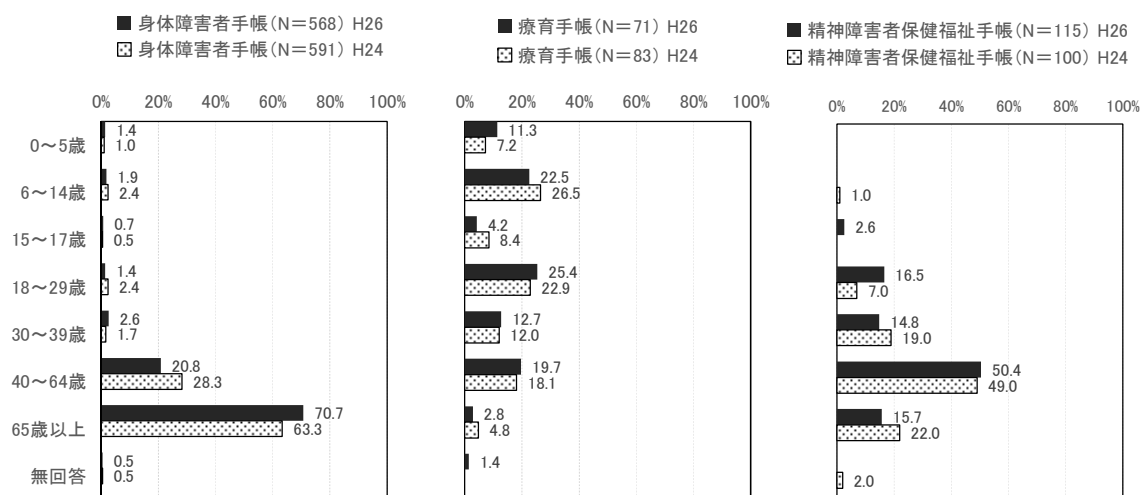
【問2】(単数回答)



(2) あなたの年齢（平成 26 年 4 月 1 日現在）を記入してください。

年齢について、身体障害者手帳所持者では、「65 歳以上」が増加、「40～64 歳」が減少しています。
療育手帳所持者では、「0～5 歳」「18～29 歳」が増加、「6～14 歳」「15～17 歳」が減少しています。
精神障害者保健福祉手帳所持者では、「18～29 歳」が増加、「30～39 歳」が減少しています。

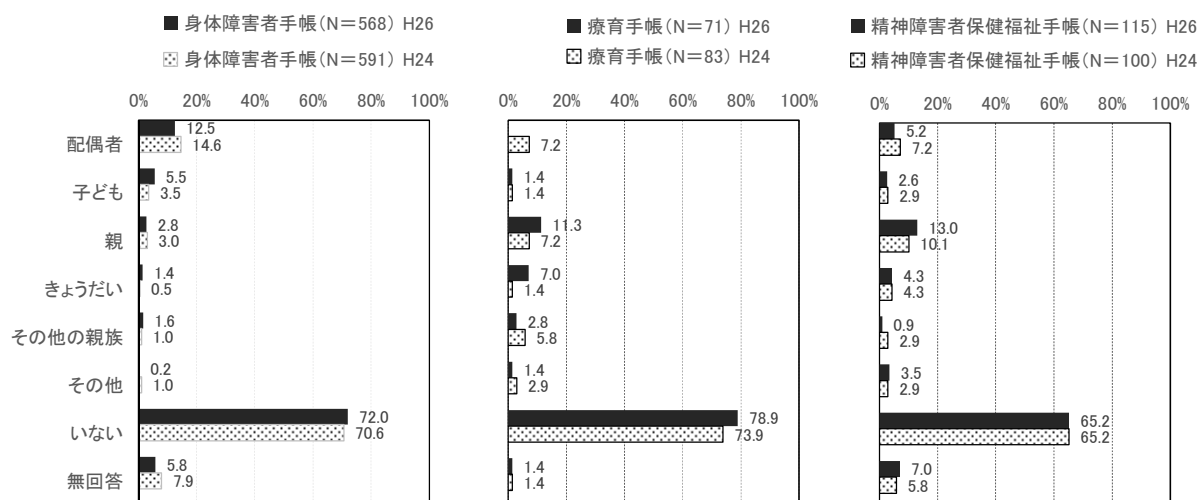
【問 3】（数量回答）



(8) あなた以外の同居人で、支援を必要とする人がいますか。

自分以外の同居人で、支援を必要とする人がいるかについて、身体障害者手帳所持者では、「子ども」「兄弟」が増加、「配偶者」が減少しています。
療育手帳所持者では、「親」「兄弟」「いない」が増加、「配偶者」「その他の親戚」が減少しています。
精神障害者保健福祉手帳所持者では、「親」が増加、「配偶者」が減少しています。

【問 9】（複数回答）



3. 生活の支援について

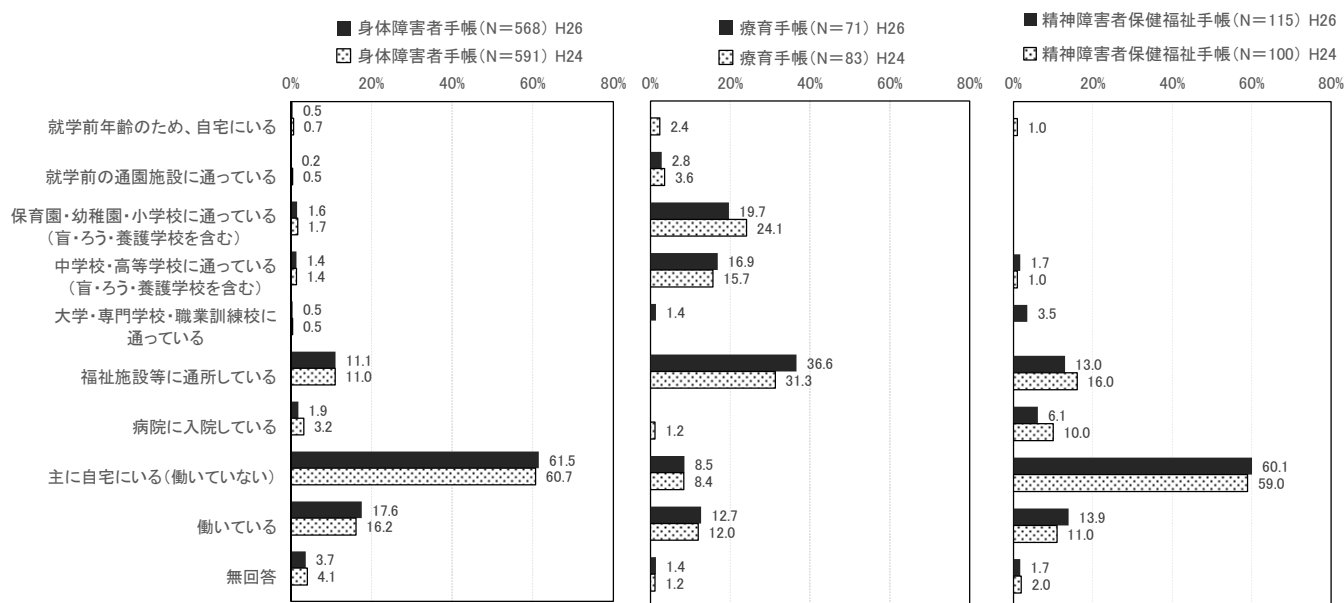
(2) あなたは平日の日中、どのように暮らしていますか。

平日の日中、どのように暮らしているかについて、身体障害者手帳所持者では、「働いている」が増加、「病院に入院している」が減少しています。

療育手帳所持者では、「福祉施設等に通所している」が増加、「保育園・幼稚園・小学校に通っている（盲・ろう・養護学校を含む）」が減少しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では、「働いている」が増加、「福祉施設等に通所している」「病院に入院している」が減少しています。

【問 13】（単数回答）



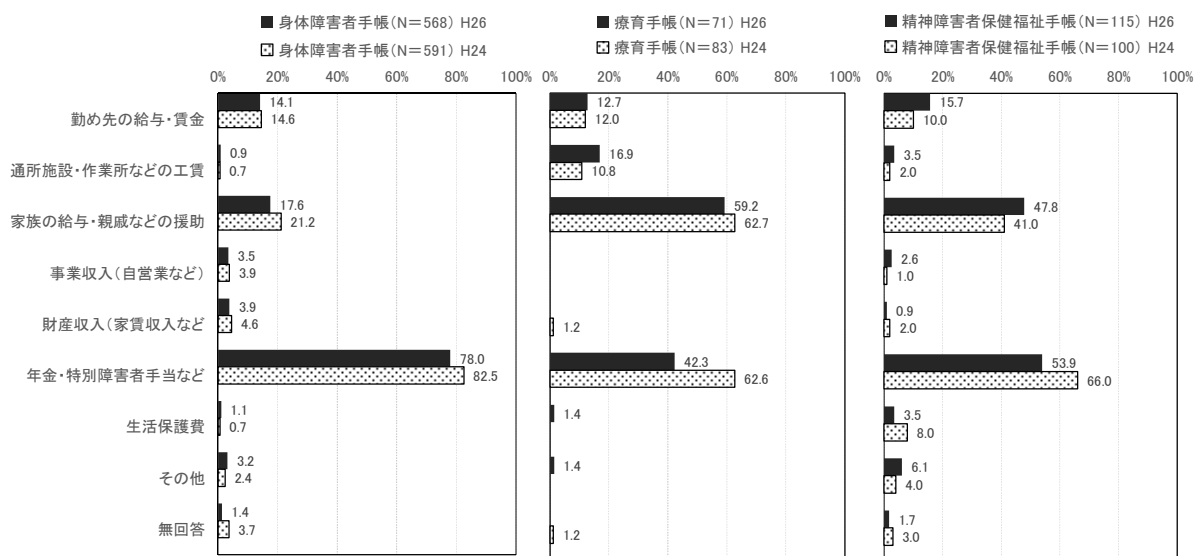
（５）あなたが生活していく上での収入は何ですか。

生活していく上での収入について、身体障害者手帳所持者では、顕著な増加はなく、「家族の給与・親戚などの援助」「年金・特別障害者手当など」が減少しています。

療育手帳所持者では、「通所施設・作業所などの工賃」が増加、「家族の給与・親戚などの援助」「年金・特別障害者手当など」が減少しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では、「勤め先の給与・賃金」「家族の給与・親戚などの援助」が増加、「年金・特別障害者手当など」「生活保護費」が減少しています。

【問 16】（複数回答）



（６）あなたの年収の総額は、おいくらですか。

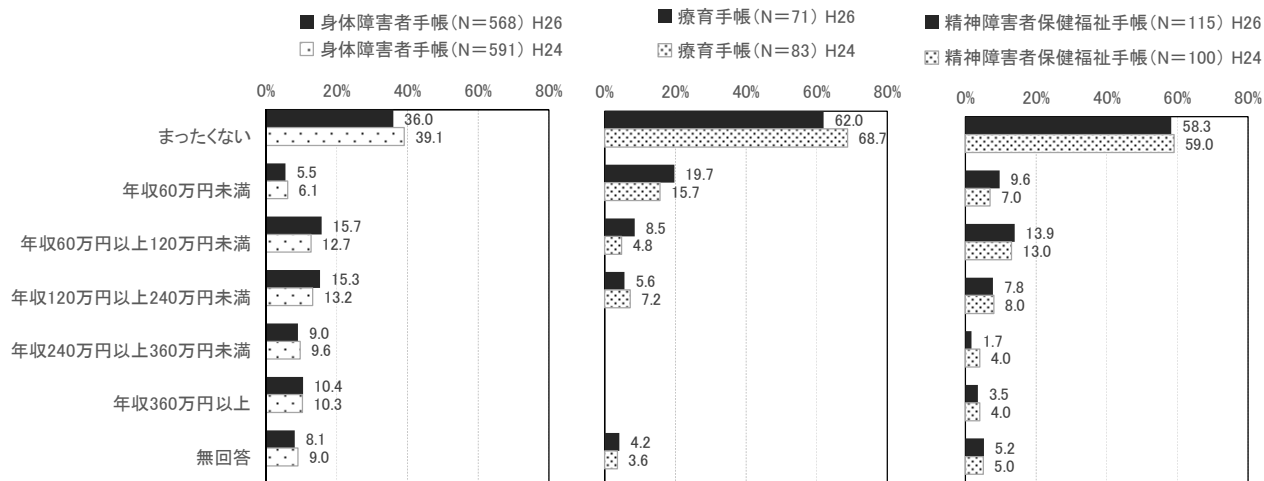
※仕事の対価として得たお金で、年金や手当、生活保護費は除く。

年収の総額について、身体障害者手帳所持者では、「年収 60 万円以上 120 万円未満」「年収 120 万円以上 240 万円未満」が増加、「まったくくない」が減少しています。

療育手帳所持者では、「年収 60 万円未満」「年収 60 万円以上 120 万円未満」が増加、「まったくくない」「年収 120 万円以上 240 万円未満」が減少しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では、「年収 60 万円未満」が増加、「年収 240 万円以上 360 万円未満」が減少しています。

【問 17】（単数回答）



(7) あなたは次のことをどのようにしていますか。それぞれにお答えください。

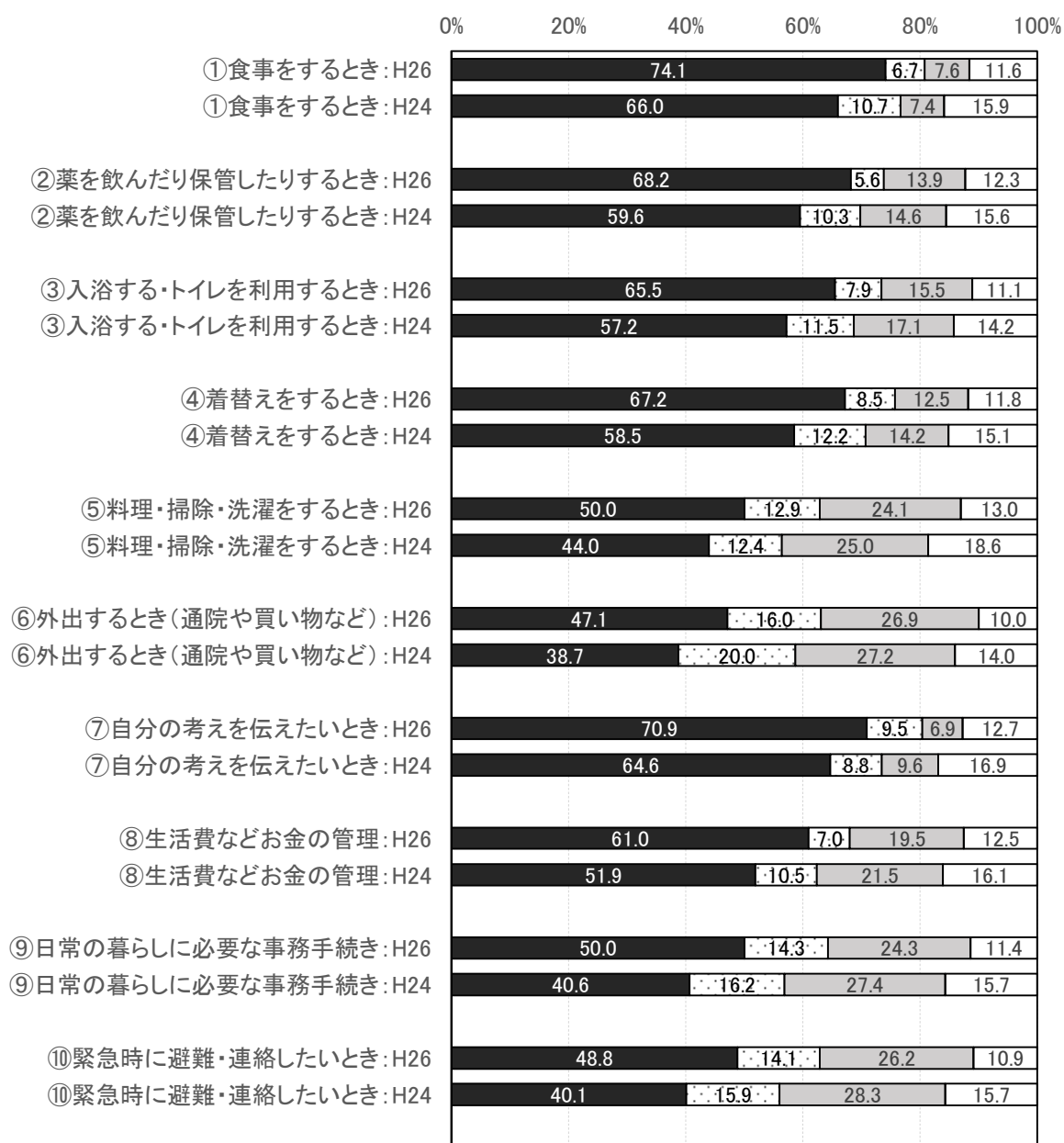
① 介助が必要なのは、どのようなときですか

■ 身体障害者手帳所持者

介助が必要な時についてみると、身体障害者手帳所持者では、すべての項目で「自分でできる」が前回は上回っています。

【問 18-①】(単数回答)

身体障害者手帳 (N=568)



■ 自分でできる □ 時々介助が必要 □ 常に介助が必要 □ 無回答

①介助が必要なのは、どのようなときですか

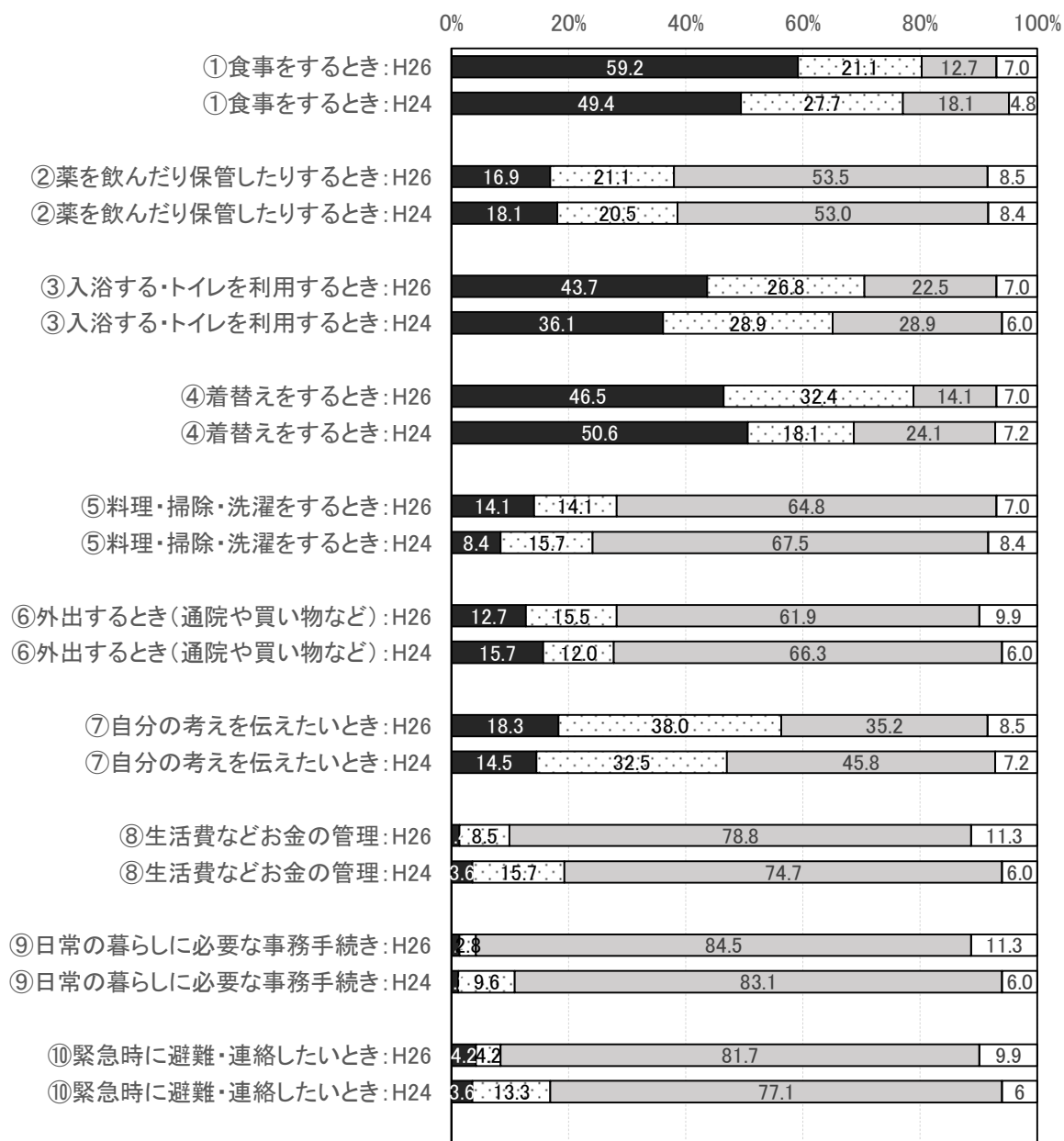
■療育手帳所持者

療育手帳所持者では、「自分でできる」で『食事するとき』『入浴する・トイレを利用するとき』『料理・掃除・洗濯をするとき』が前回より増加、『着替えをするとき』『外出するとき（通院や買い物など）』が前回より減少しています。

また、「常に介助が必要」では『着替えをするとき』『自分の考えを伝えたいとき』が前回は 10 ポイント以上減少しています。

【問 18-①】（単数回答）

療育手帳（N=71）



■自分でできる □時々介助が必要 □常に介助が必要 □無回答

①介助が必要なのは、どのようなときですか

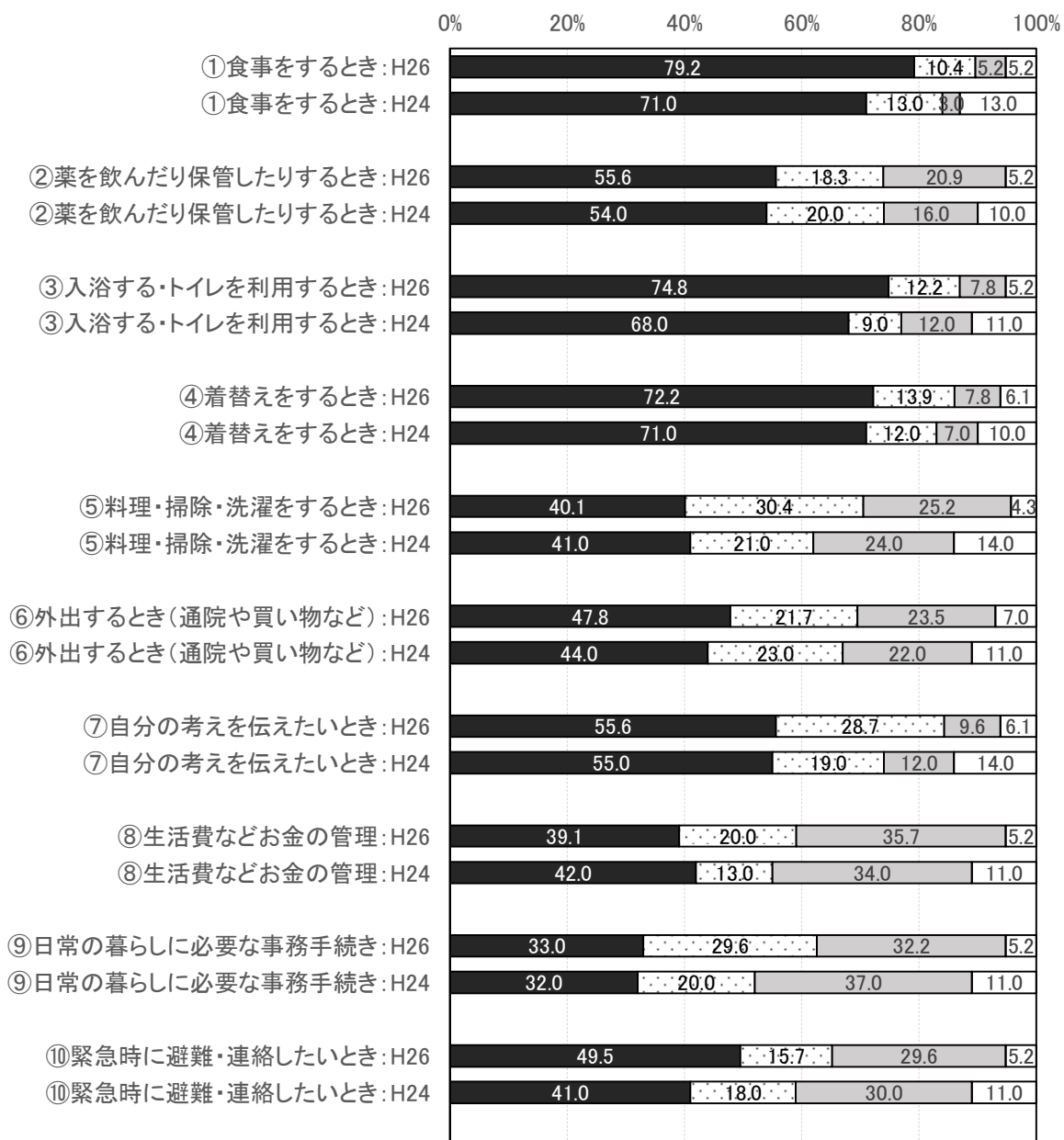
■精神障害者保健福祉手帳所持者

精神障害者保健福祉手帳所持者では「自分でできる」で『食事するとき』『入浴する・トイレを利用するとき』『緊急時に避難・連絡したいとき』が前回より増加、『生活費などお金の管理』が前回より減少しています。

また、「時々介助が必要」では『自分の考えを伝えたいとき』『日常の暮らしに必要な事務手続き』が前回は 10 ポイント程度増加しています。

【問 18－①】（単数回答）

精神障害者保健福祉手帳（N＝115）



■ 自分でできる □ 時々介助が必要 □ 常に介助が必要 □ 無回答

② 介助をお願いするのは、主にどなたですか

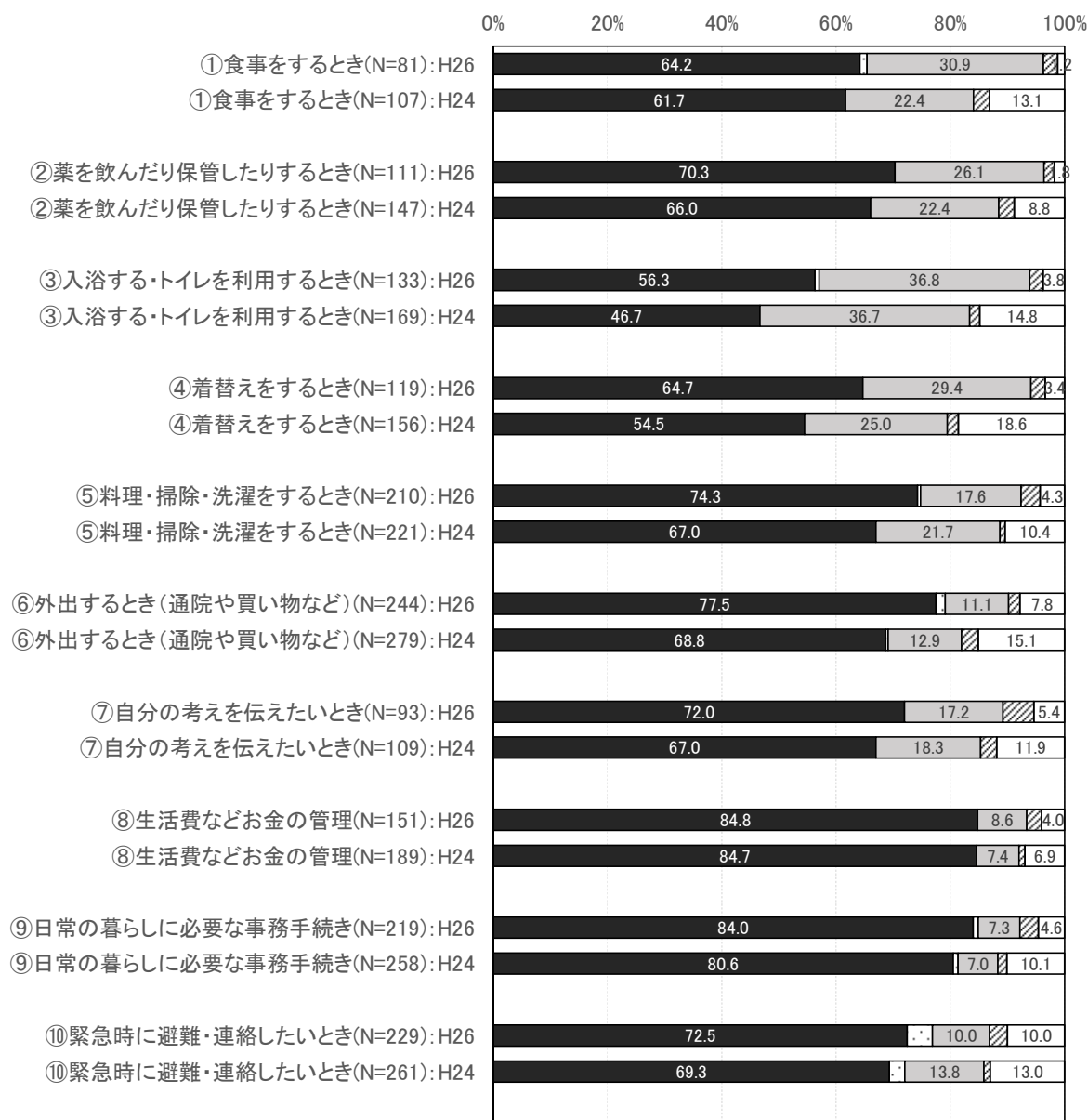
※問 18-①で「時々介助が必要」「常に介助が必要」と答えた方のみへの質問

■ 身体障害者手帳所持者

介助が必要な時の介助者についてみると、身体障害者手帳所持者では「家族や親戚」がすべての項目で前回より増加しており、『着替えをするとき』は10.2ポイント増加しています。

また、「友人・近所の人・ボランティア」でも若干ですが前回より増加しています。『入浴する・トイレを使用するとき』が36.8%と最も高く、次いで『食事をするとき』が30.9%となっています。

【問 18-②】（単数回答）



■ 家族や親戚 □ 友人・近所の人・ボランティア ■ ヘルパー・施設の職員 ▨ その他 □ 無回答

②介助をお願いするのは、主にどなたですか

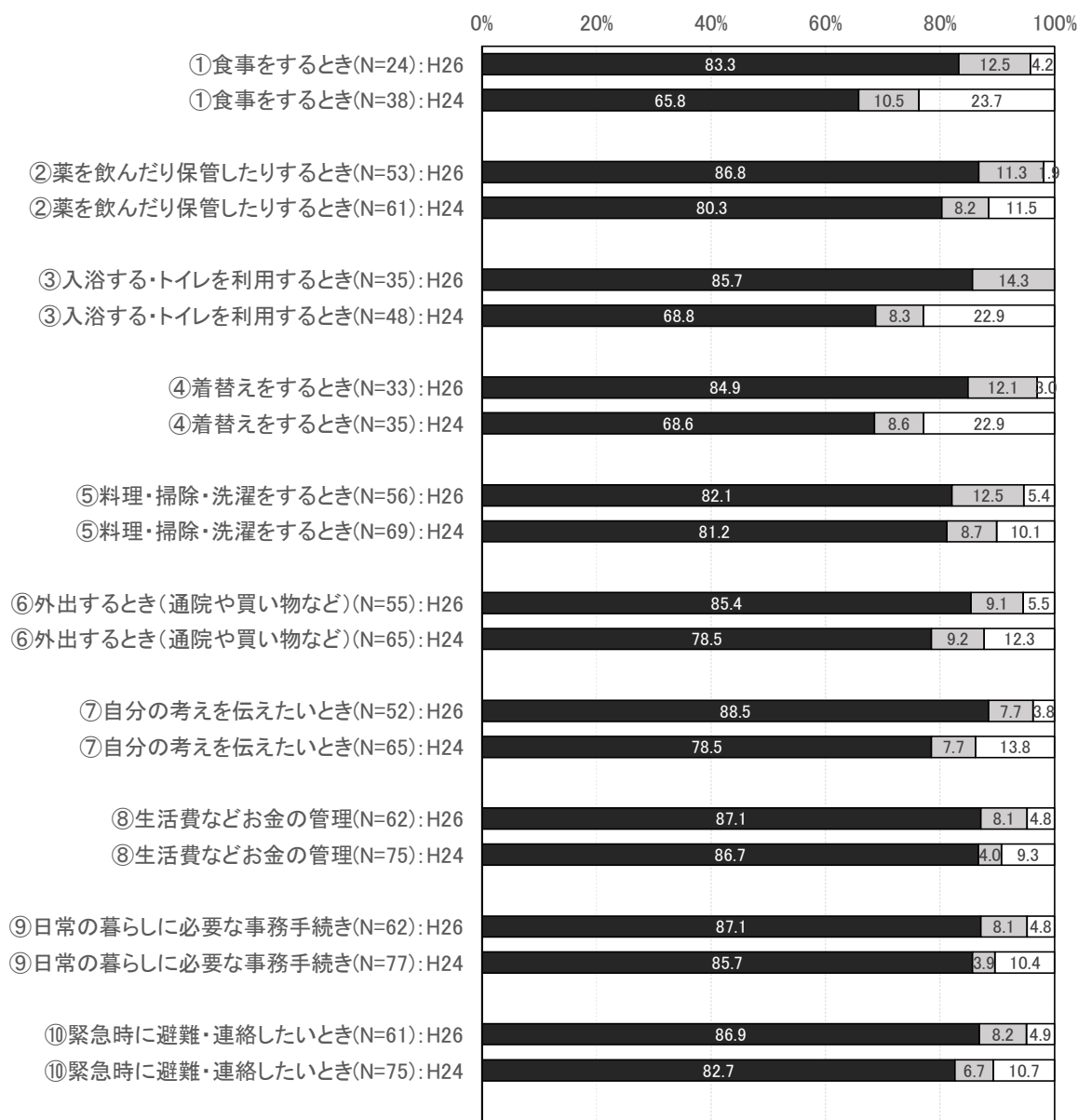
※問18-①で「時々介助が必要」「常に介助が必要」と答えた方のみへの質問

■療育手帳所持者

療育手帳所持者では「家族や親戚」がすべての項目で前回より増加しており、『食事をするとき』『入浴する・トイレを利用するとき』『着替えをするとき』は16ポイント以上増加しています。

また、「ヘルパー・施設の職員」でも『外出するとき（通院や買い物など）』以外は若干ですが前回より増加しています。

【問18-②】（単数回答）



■ 家族や親戚 □ 友人・近所の人・ボランティア ■ ヘルパー・施設の職員 ▨ その他 □ 無回答

② 介助をお願いするのは、主にどなたですか

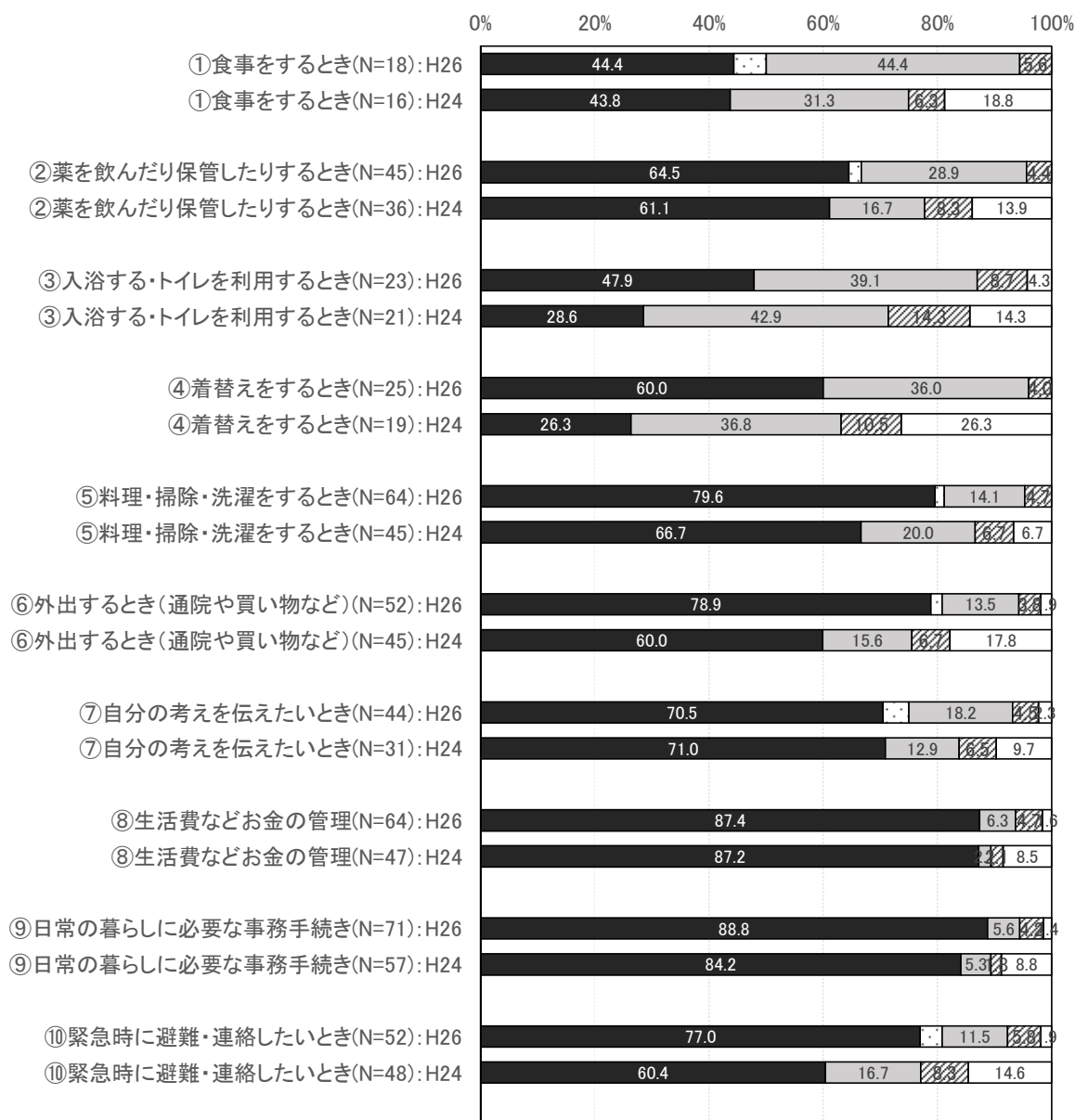
※問 18-①で「時々介助が必要」「常に介助が必要」と答えた方のみへの質問

■ 介助者：精神障害者保健福祉手帳所持者

精神障害者保健福祉手帳所持者では「家族や親戚」が『自分の考えを伝えたいとき』以外は前回より増加しており、『着替えをするとき』は 33.7 ポイント、『入浴する・トイレを利用するとき』は 19.3 ポイント、『外出するとき（通院や買い物など）』は 18.9 ポイント増加しています。

また、「ヘルパー・施設の職員」では 5 項目増加し、5 項目減少しています。

【問 18-②】（単数回答）



■ 家族や親戚 □ 友人・近所の人・ボランティア ■ ヘルパー・施設の職員 ▨ その他 □ 無回答

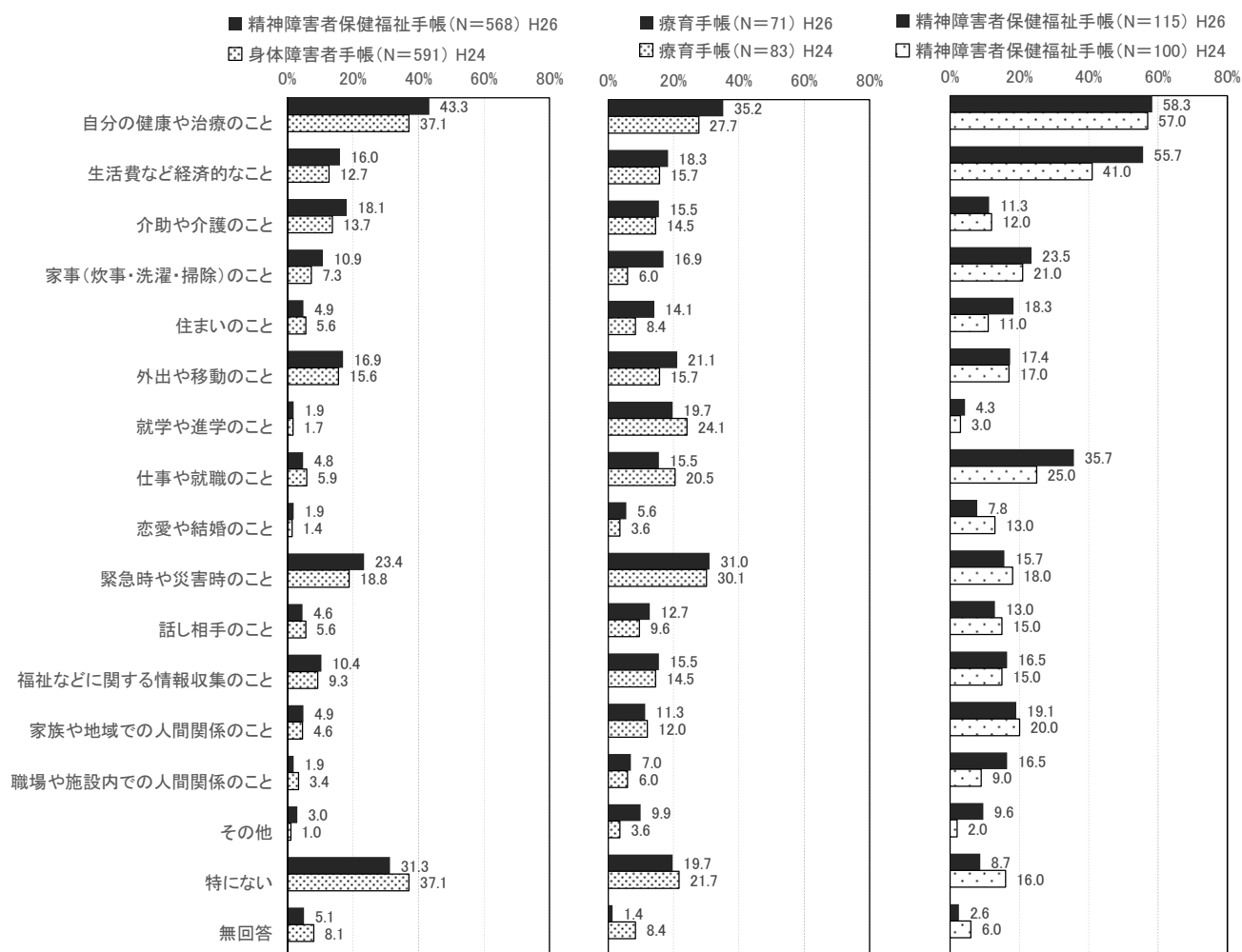
(8) 現在、あなたは、悩んでいることや相談したいことがありますか。

悩んでいることや相談したいことについて、身体障害者手帳所持者では、「自分の健康や治療のこと」「緊急時や災害時のこと」が増加、「特にない」が減少しています。

療育手帳所持者では、「自分の健康や治療のこと」「家事（炊事・洗濯・掃除）のこと」が増加、「就学や進学のこと」「仕事や就職のこと」が減少しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では、「生活費など経済的なこと」「仕事や就職のこと」が増加、「恋愛や結婚のこと」「特にない」が減少しています。

【問 19】（複数回答）

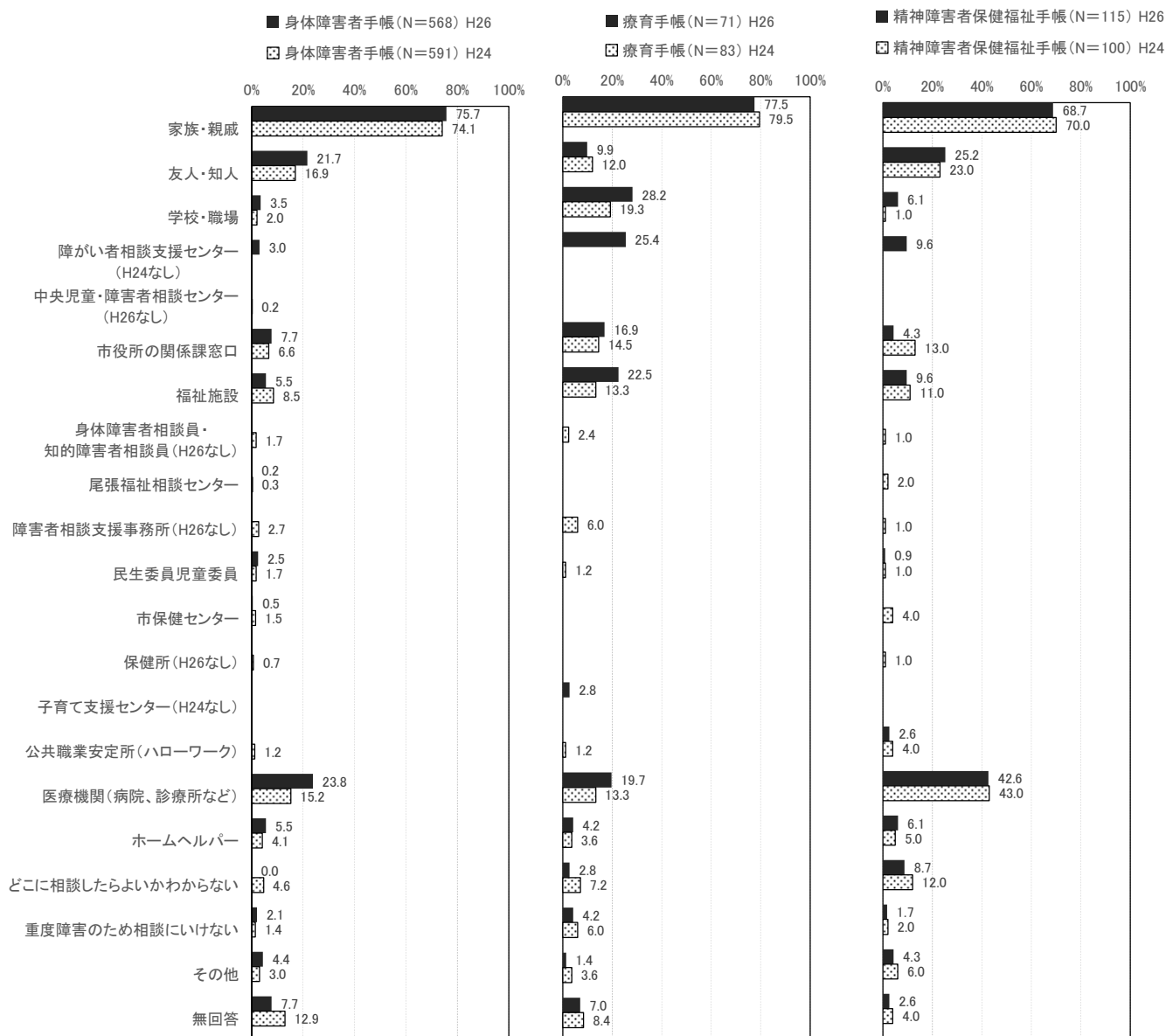


(9) あなたが、悩んでいることを相談する相手は誰（どこ）ですか。

悩みを相談する相手について、前回と今回では選択肢内容が若干異なるため比較は難しいですが、共通項目では、全般的に障がいの種別を問わず前回との大きな差はありませんでした。

ただ、身体障害者手帳所持者の「医療機関（病院、診療所など）」、療育手帳所持者の「学校・職場」「福祉施設」、精神障害者保健福祉手帳所持者の「市役所の関係課窓口」に差がみられました。

【問 20】（複数回答）



4. 権利擁護について

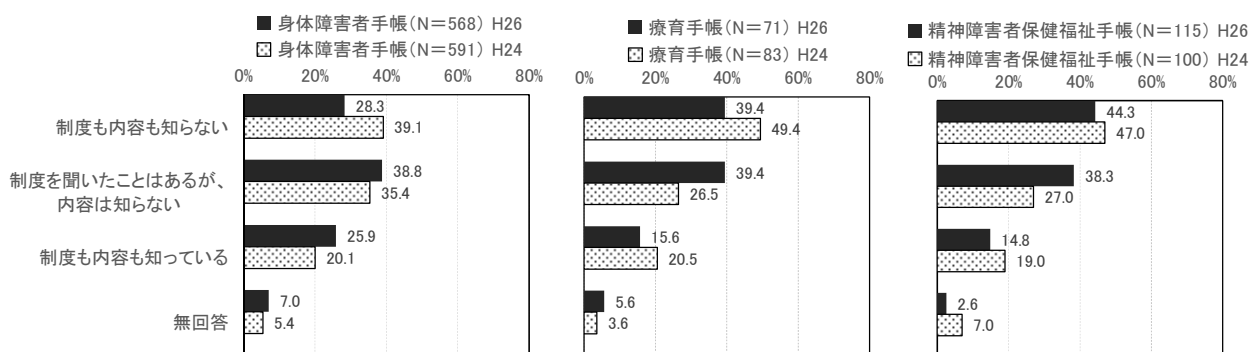
(1) 成年後見制度とは、知的障がいや精神障がいのため、十分な判断ができない方の権利を守る制度です。あなたは成年後見制度について知っていますか。

成年後見制度の認知度について、身体障害者手帳所持者では、「制度を聞いたことはあるが、内容は知らない」「制度も内容も知っている」が増加、「制度も内容も知らない」が減少しています。

療育手帳所持者では、「制度を聞いたことはあるが、内容は知らない」が増加、「制度も内容も知らない」「制度も内容も知っている」が減少しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では、「制度を聞いたことはあるが、内容は知らない」が増加、「制度も内容も知らない」「制度も内容も知っている」が減少しています。

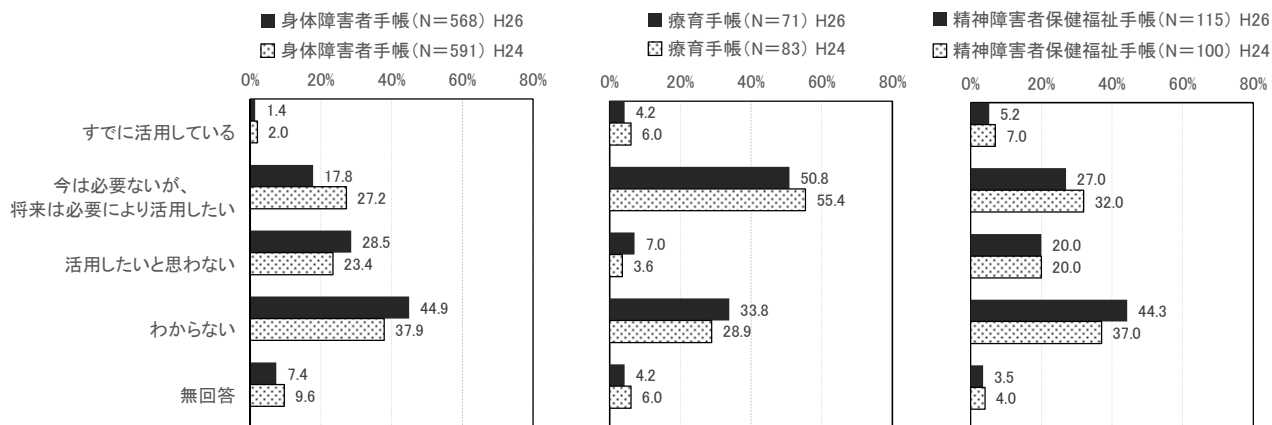
【問 22】（単数回答）



(2) あなたは成年後見制度を活用したいと思いますか。

成年後見制度を活用したいと思うかについて、障害の種別を問わず、「活用したいと思わない」「わからない」が増加、「すでに活用している」「今は必要ないが、将来は必要により活用したい」が減少しています。

【問 23】（単数回答）



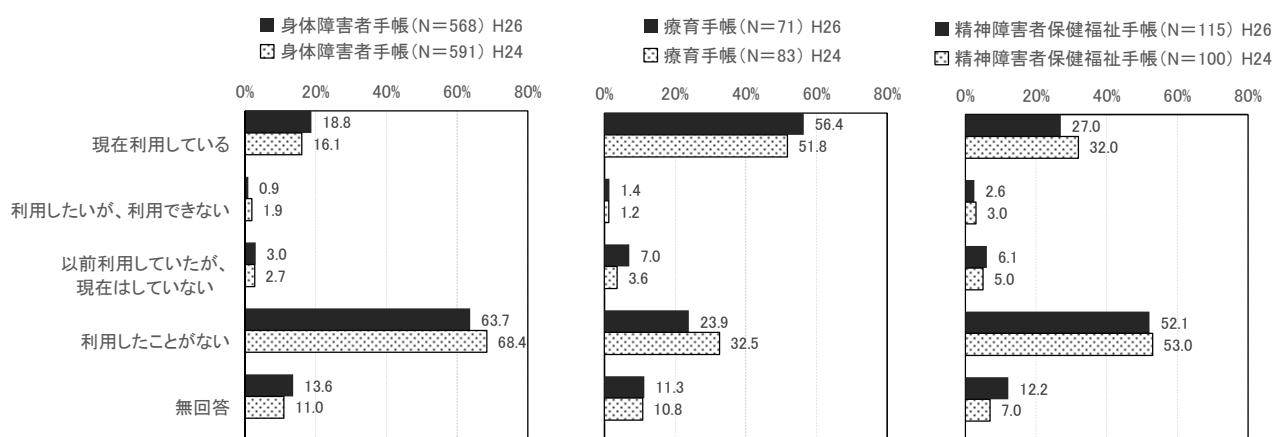
（１）あなたは障害者総合支援法による福祉サービスを利用していますか。

障害者総合支援法による福祉サービスを利用しているかついて、身体障害者手帳所持者では、「現在利用している」が増加、「利用したことがない」が減少しています。

療育手帳所持者では、「現在利用している」「以前利用していたが、現在はしていない」が増加、「利用したことがない」が減少しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では、「以前利用していたが、現在はしていない」が若干増加、「現在利用している」「利用したことがない」が減少しています。

【問 24】（単数回答）



(2) あなたが現在利用しているサービス及び今後利用したいサービスについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。
※介護保険制度の利用分は除いてください。

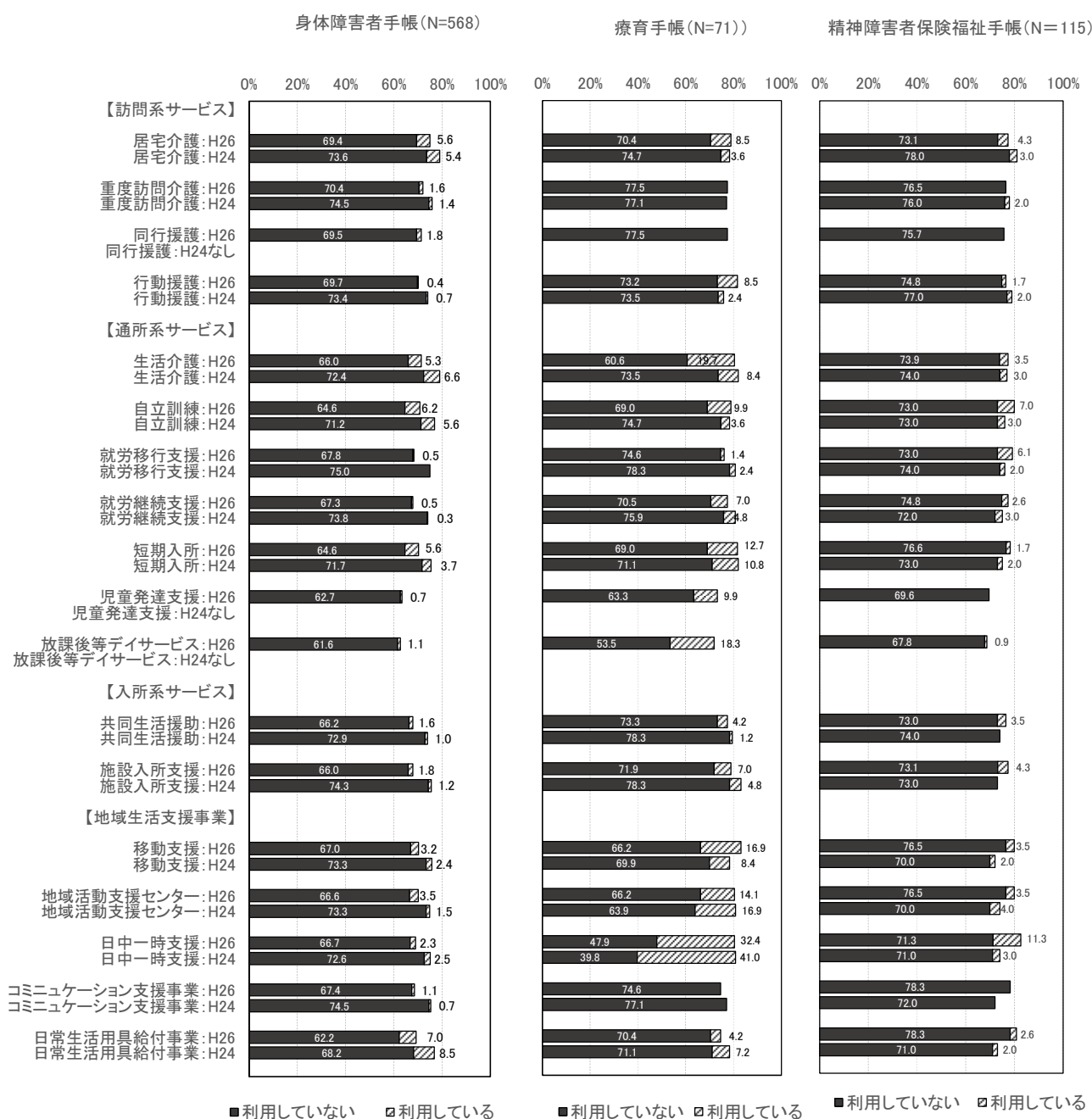
①利用状況

現在利用しているサービスの利用状況について、「利用している」では、身体障害者手帳所持者は大きな変化はありません。

精神障害者保健福祉手帳所持者は、『行動援護』『生活介護』『自立訓練』『移動支援』が6から11ポイント増加、『日中一時支援』が8.6ポイント減少しています。

療育手帳所持者では、『日中一時支援』が8.3ポイント増加しています。

【問 25-①】(単数回答)



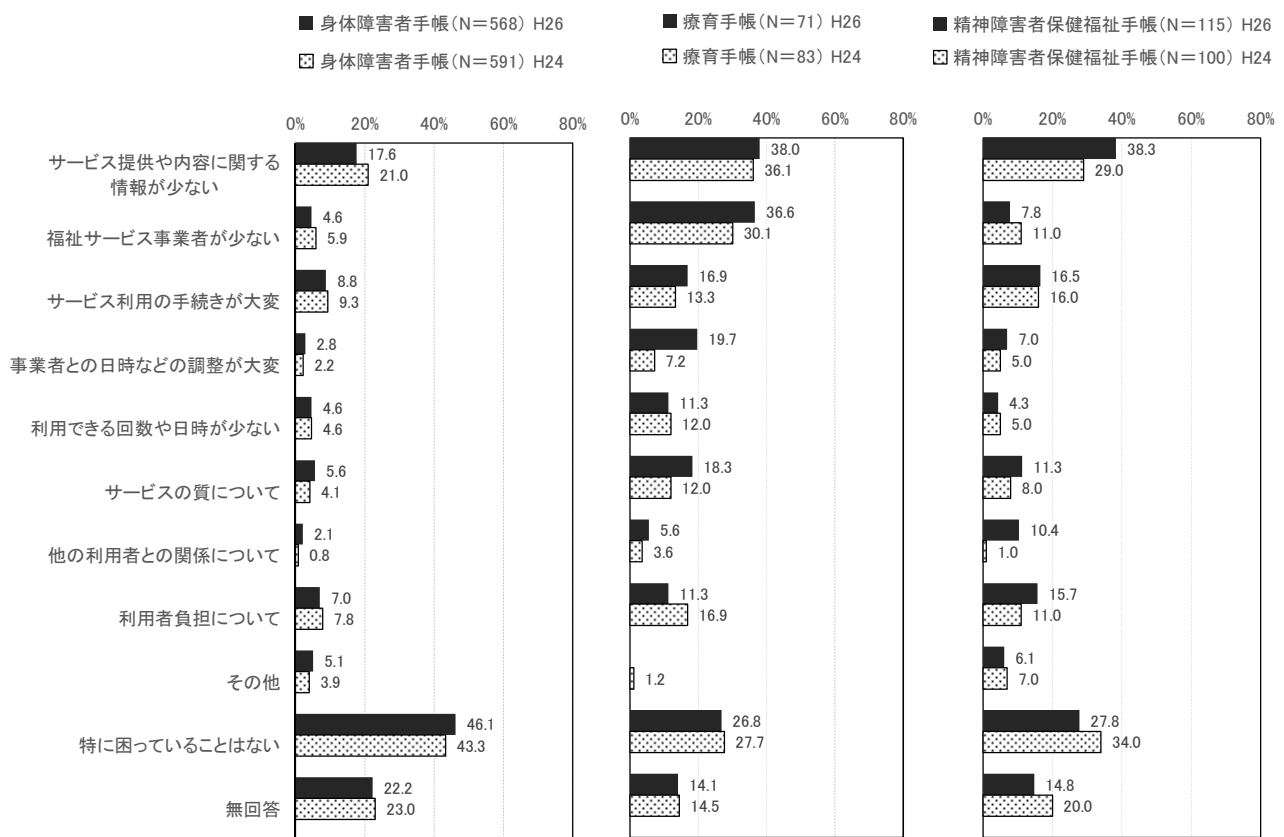
（３）あなたが障害福祉サービスなどを利用する上で、困っていることは何ですか。

障害福祉サービスなどを利用する上で、困っていることについて、身体障害者手帳所持者では前回と比較して大きな変化はありません。

療育手帳所持者では「福祉サービス事業者が少ない」「事業者との日時などの調整が大変」「サービスの質について」が6～12ポイント増加、「サービスの質について」が5.6ポイント減少しています

精神障害者保健福祉手帳所持者では「サービス提供や内容に関する情報が少ない」「他の利用者との関係について」が9ポイント強増加、「特に困っていることはない」が6.2ポイント減少しています。

【問 26】（複数回答）



6. 雇用・就労について

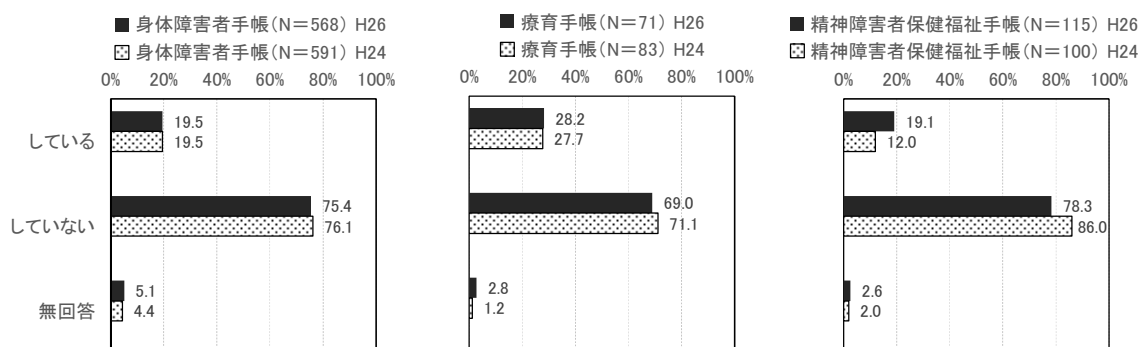
(1) あなたは、現在、仕事をしていますか。

現在仕事をしているかについて、身体障害者手帳所持者では、前回と大きな差はありません。

療育手帳所持者では、「している」が若干増加、「していない」が若干減少しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では、「している」が7.1ポイント増加、「していない」が7.7ポイント減少しています。

【問 27】（単数回答）



(2) あなたは、どこで働いていますか。

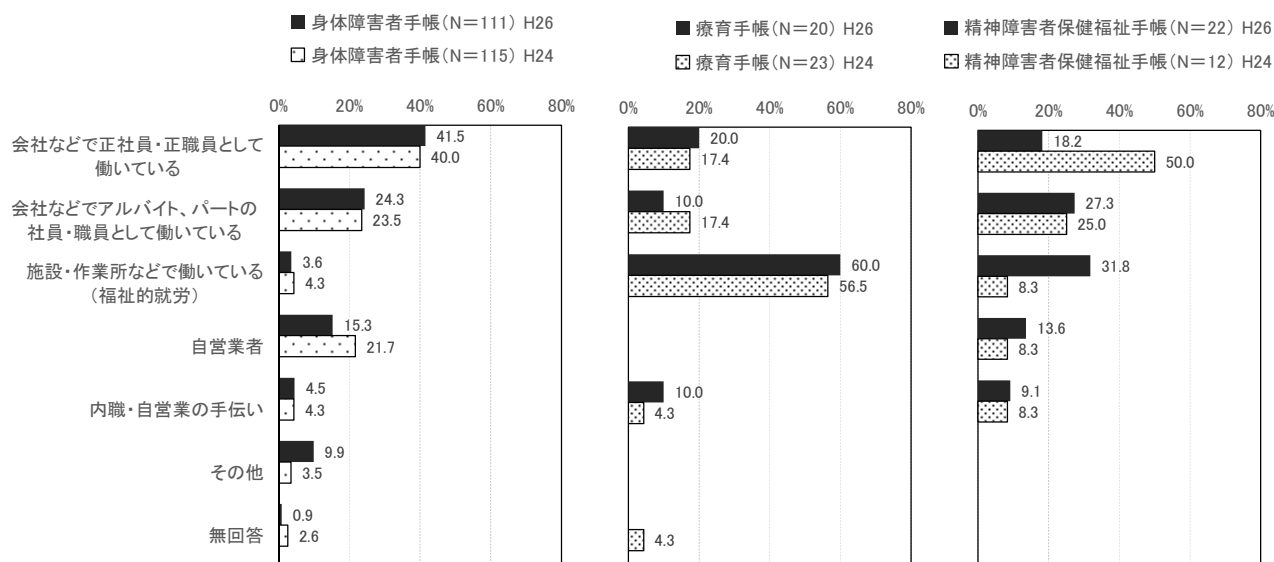
※問 27 で「している」と答えた方のみへの質問

勤めている場所について、身体障害者手帳所持者では「その他」が6.4ポイント増加、「自営業者」が6.4ポイント減少しています。

療育手帳所持者では「内職・自営業の手伝い」が5.7ポイント増加、「会社などでアルバイト、パートの社員・職員として働いている」が7.4ポイント減少しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では「施設・作業所などで働いている（福祉的就労）」が23.5ポイント増加、「会社などでアルバイト、パートの社員・職員として働いている」が31.8ポイント減少しています。

【問 28】（単数回答）



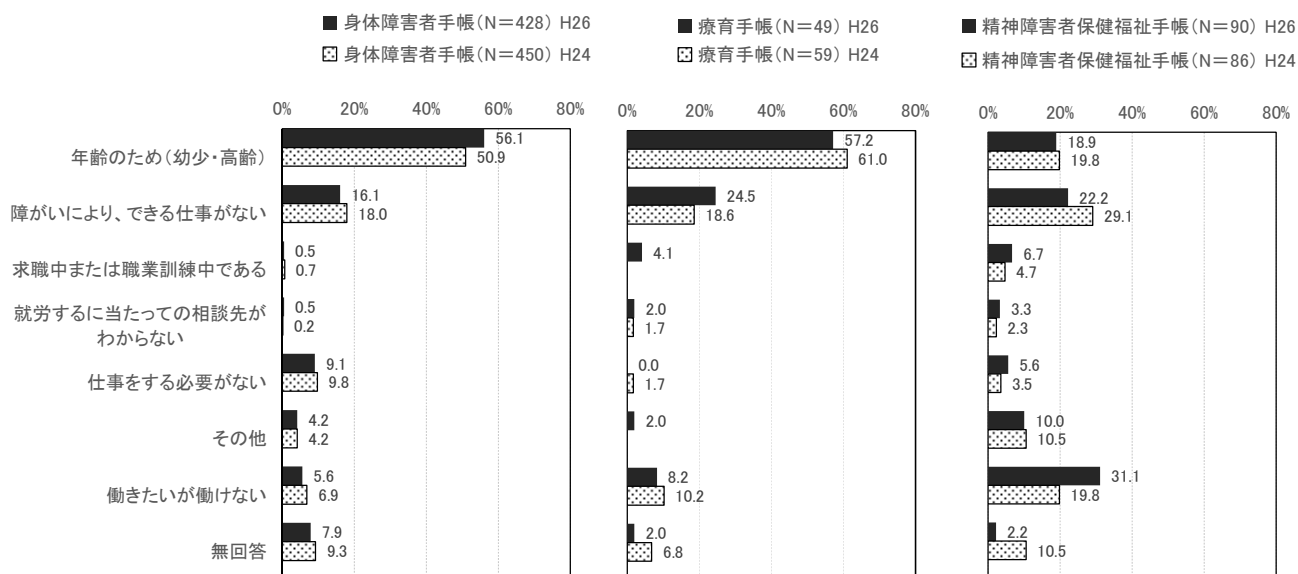
(3) 働いていない主な理由は何ですか。

※問27で「していない」と答えた方のみへの質問

働いていない理由について、身体障害者手帳所持者では「年齢のため（幼少・高齢）」が5.2ポイント増加しています。

療育手帳所持者では「障がいにより、できる仕事がない」が5.9ポイント増加しています。
精神障害者保健福祉手帳所持者では「働きたいが働けない」が11.3ポイント増加、「障がいにより、できる仕事がない」が6.9ポイント減少しています。

【問29】（単数回答）



(4) その理由は何ですか。

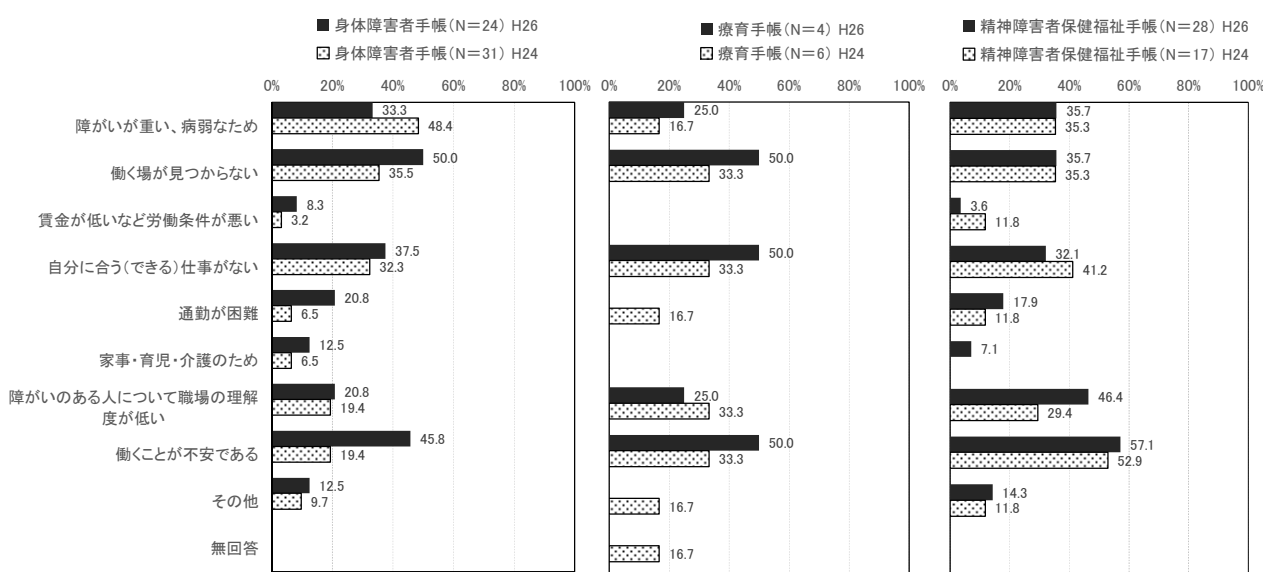
※問 29 で「働きたいが働けない」と答えた方のみへの質問

働けない理由について、身体障害者手帳所持者では「働くことが不安である」「働く場が見つからない」「通勤が困難」が 14 から 26 ポイント増加、「障がいが重い、病弱なため」が 15.1 ポイント減少しています。

療育手帳所持者では「働く場が見つからない」「自分に合う（できる）仕事がない」「働くことが不安である」が 16.7 ポイント増加、「通勤が困難」が 16.7 ポイント減少しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では「障がいのある人について職場の理解度が低い」が 17.0 ポイント増加、「賃金が低いなど労働条件が悪い」「自分に合う（できる）仕事がない」が 8 から 9 ポイント減少しています。

【問 30】（複数回答）



8. 災害への備えについて

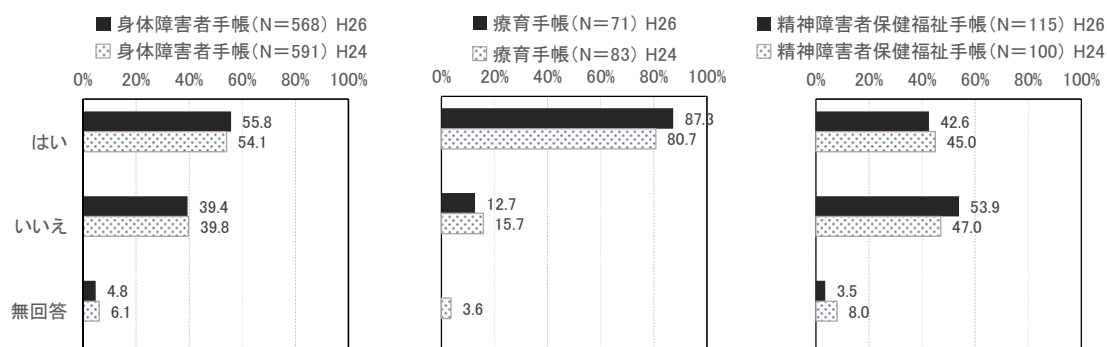
(1) あなたは、災害発生時に避難の手助けが必要ですか。

災害発生時に避難の手助けが必要かについて、身体障害者手帳所持者では前回と大きな変化はありません。

療育手帳所持者では、「はい」が6.6ポイント増加しています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では、「いいえ」が6.9ポイント増加しています。

【問 35】（単数回答）



(2) 避難を手助けしてくれる人はいますか。それはどなたですか。

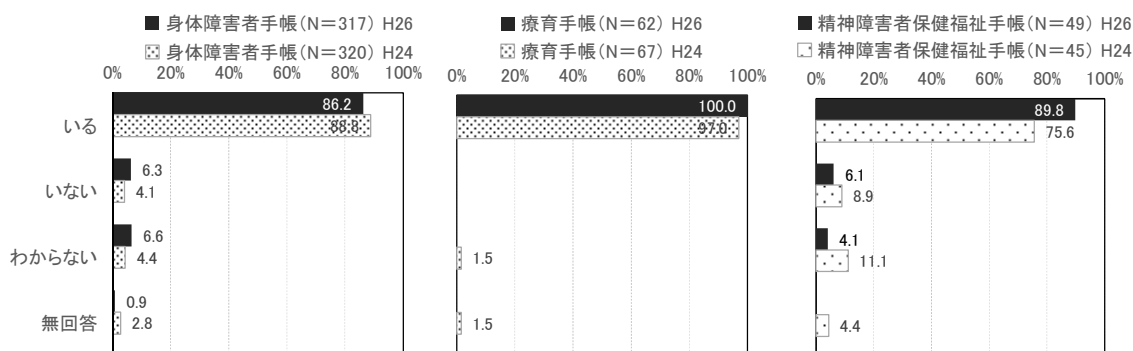
※問 35 で「はい」と答えた方のみへの質問

①手助けしてくれる人はいますか

避難を手助けしてくれる人はいるかについて、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者では前回と大きな変化はありません、

精神障害者保健福祉手帳所持者では「いる」が14.2ポイント増加、「わからない」が7.0ポイント減少しています。

【問 36-①】（単数回答）

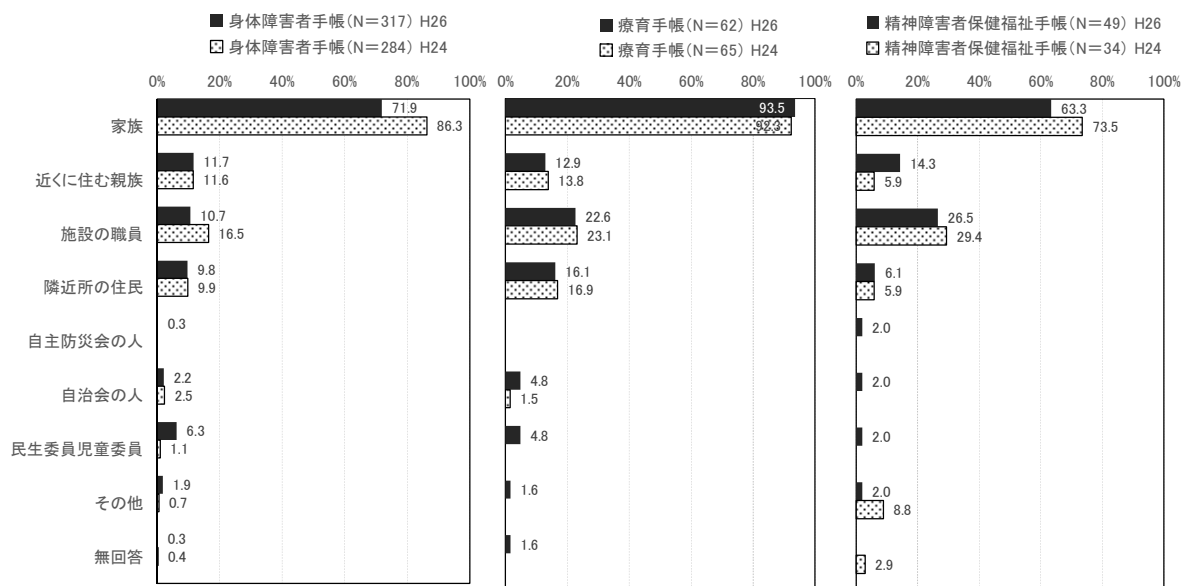


②手助けしてくれる人はどなたですか

避難を手助けしてくれる人は誰かについて、身体障害者手帳所持者では「民生委員児童委員」が5.2ポイント増加、「家族」、「施設の職員」が6から14ポイント減少しています。

療育手帳所持者では「民生委員児童委員」が4.8ポイント増加しています。
精神障害者保健福祉手帳所持者では「近くに住む親族」が8.4ポイント増加、「家族」が10.2ポイント減少しています。

【問 36－②】（複数回答）



9. 長久手市の障がい者施策について

（１）長久手市は、あなたにとって暮らしやすいまちですか。

長久手市は暮らしやすいかについて、身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者では前回と比較して大きな変化はありません。

療育手帳所持者では「はい」が6.5ポイント増加、「いいえ」が5.0ポイント減少しています。

【問 39】（単数回答）

